

郷土香川で働く魅力を探る交流会を実施します！

- 1 【日時】 令和8年9月24日(木) 13:30~15:20
- 2 【訪問先及び訪問クラス】

香川県庁(高松市番町四丁目1番10号)	1年1組(40名)、引率教諭2名
勇心酒造株式会社(綾歌郡綾川町小野2088-1)	1年2組(38名)、引率教諭3名
株式会社タダノ香西工場(高松市香西北町747番地40)	1年3組(39名)、引率教諭2名
東洋炭素株式会社 詫間事業所(三豊市詫間町松崎2791)	1年4組(39名)、引率教諭2名
高松信用金庫 八本松支店(高松市天神町6-21)	1年5組(39名)、引率教諭2名
- 3 【訪問日程】

13:30~14:30	訪問先企業等の事業概要説明及び施設見学
14:30~15:20	訪問先企業等の社員の皆さんとの交流会
- 4 【経緯】 本校生徒は、県外へ進学した後、県内に戻り、地元香川で就職する割合が比較的高い傾向にあると考えられます。今回の取組では、香川県と密接にかかわりのある企業等を訪問し、郷土で働くことの魅力を実際働いている社員の皆さんとの交流を通して、生徒に直接体感してもらうことを目的としています。
この取組は香川県教育委員会主催の「令和8年度郷土に誇りを持つ教育の推進事業」の一環として実施しています。
- 5 【内容】 交流会は、各訪問先で、生徒と比較的年齢の近い社員4~5名に参加していただき、約10名の生徒と社員が椅子を円状に並べて座る座談会形式で行います。交流会の司会・進行や記録等は生徒が務め、自己紹介の後に生徒から社員の皆さんへ今回のテーマに沿った質問をしていきます。交流会の役割分担や質問内容は、総合的な探究の時間の中で生徒が話し合い自ら考えたものです。
また、この取組に興味・関心のある生徒が、訪問前に「郷土香川で働くことについての意識調査」を計画し、9月初旬に1年生全員を対象にアンケートを実施します。訪問後にも同様の意識調査を行い、その成果を分析・発表する予定です。
- 6 【主催】 丸亀城西高等学校



アンケートの作成に向けて、生徒が話し合っている様子



アンケート作成の様子